

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	加茂水族館
実習期間	平成 30年 8月 17日 ~ 平成 30年 8月 21日
学生氏名	大滝翔平
実習プログラム	1日目 魚類担当
	2日目 魚類・海獣担当
	3日目 クラゲ・魚類担当
	4日目 クラゲ担当
	5日目 クラゲ担当
	魚類・海獣
	・ 餌の仕分け
	・ 餌切り
	・ 投薬
	・ 給餌
	・ 水槽掃除
	・ ショーステージ掃除
	・ 取水ポンプ確認

	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 水温測定</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ゴミ捨て</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 冷凍品運び</li> </ul>
	クラゲ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 冷水</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 油膜取り</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 餌作り</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 換水・水槽掃除</li> </ul>
学び・気づき (300字程度)	<p>魚類・海獣たちへの配慮は餌の仕分けから行われていた。冷凍されたアジやホッケ、オキアミを海から引いた海水（海の状態が悪い時は水道水）で傷がつかないようにゆっくり解凍し、大きさや傷の状態ごとに分ける。</p> <p>魚類に給餌するとき、すべての魚が餌を食べられるように水槽全体に餌を撒いたり、魚の大きさによって潰したり小さく切り分けたりといった工夫がされていた。</p> <p>クラゲは傘に気泡が入るだけで破れてしまうため、給餌や換水・水槽掃除をするときは注意が必要だ。給餌の際、餌で水槽が濁ってしまうためお客さんにそのことを伝える配慮がされていた。</p> <p>スタッフ同士での情報交換が上手くできずにイベントが遅れてしまうトラブルがあった。ちょっとした思違い等からこのようなことが起こってしまうと学ぶことができた。</p>
今後に向けた 抱負 (200字程度)	<p>和気あいあいとした雰囲気での面白い職場だったが、同じ作業を複数人ですることはほとんどないため上手く情報交換をしないとトラブルが発生したりタイムスケジュールが遅れたりしてしまうようだった。私が作業を任せられた時も何度か一人になることがあったため、一緒にいるうちに聞きたいことや思ったことを聞いていればもっと学べることもあったかもしれない。こういったことが無くなるようにもっとコミュニケーション能力を高めようと思う。</p>

